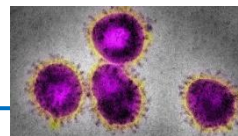




令和4年11月30日(水)
鳥取湖陵高等学校保健室



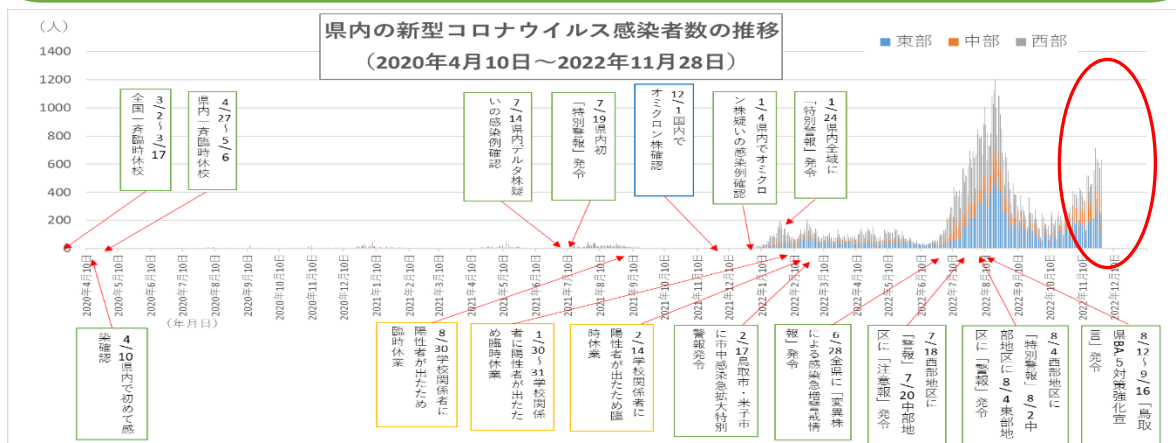
新型コロナウイルス感染症情報

県内全域に「警報」が発令されました!!(東部は11月27日に発令)

10月下旬から少しずつ感染者数が増加し始めています。8月19日の1202人を最高にその後徐々に感染者数が減少していましたが、最近また増加傾向を示し11月27日には再び警報が発令されました。

本校でも家族の感染が確認され自宅待機になったり、生徒自身が感染したりと、まだまだ安心できる状況ではありません。

カラオケなどの密閉・密集空間に行かない、友達と話をしながら食事をしない、本人や家族が体調に違和感がある場合には絶対に登校しない、気温が低くなる時期だが定期的に教室の窓を開けて空気の流れを作るなど、引き続き感染対策の徹底をお願いします。



新型コロナウイルス・インフルエンザウイルスとも
感染予防対策は同じです。

12月から気温が下がる予報になっています。寒くなると流行するインフルエンザですが、今年は新型コロナウイルスとの同時流行が懸念されています。

しかし、皆さんは新型コロナウイルスへの対策はこの3年間十分学んでいると思います。学んだ感染予防対策を実行するのみです。**「みた!まかせて」**を一人一人が行って感染を予防しましょう。

2年生の性に関する指導 LHR を実施しました



2年生の性に関する指導 LHR を 10 月 28 日(金)に開催しました。講師に鳥取県助産師会の本家様、平井様、市野様を迎え、コロナ禍での講演会のため講師の方々には会議室でお話をしていただき、生徒は各教室でリモートによる授業を行いました。

会議室には各クラス2名ずつ男子が参加し、代表して妊婦体験を行いました。



コロナ禍以前は、体育館と会議室の2カ所に2年生が分かれて直接講演を聞く授業でしたが、新型コロナが流行した2年前からリモートによる指導に切り替えて実施しています。リモートによる授業でも教室と会議室が相互に会話

ができる状態にあり、体育館で実施するより講師の方が近く感じられ、よりわかりやすい授業でした。リモートの良さを感じる講演会になりました。生徒の感想を一部紹介します。

<2年生の感想(一部抜粋)>

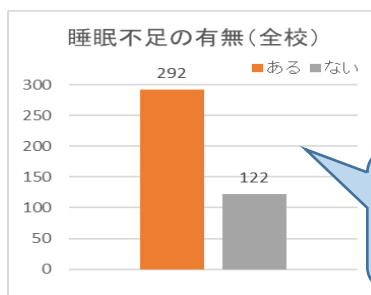
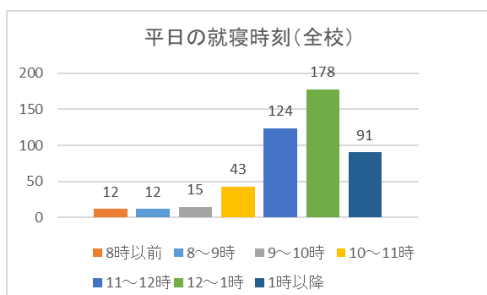
- ・ 妊娠している時は体をととても大事にしたり、食生活や周りの事に気をつけたりと、ストレスすらも体に毒になってしまうことがわかった。体験をしている人たちを見て、しゃがんだり歩いたりする時に、お腹にととても気をつけていて、それくらい妊娠すると大変なんだと感じた。
- ・ 赤ちゃんはかわいいと思っていたけど、もちろん大変なこともたくさんあるということを改めて知ることができた。今まで育ててくれた親に感謝したいと思った。



保健委員会が「生活習慣を考える LHR」で発表しました

9月2日(金)に、保健委員会が全校生徒対象に「生活習慣に関するアンケート」を実施し、集計して結果をパワーポイントにまとめ、本校生徒の様子、本校生徒の課題、課題解決のヒントを考えると共に、保健体育科の先生方へのインタビューを行い、10月28日(金)の LHR の時間にリモートで発表しました。

本校生徒は就寝時刻が遅く、睡眠不足を感じている生徒が多くいます。そこで、睡眠不足を解消するための方策について保健委員会の生徒からクラスの生徒へアドバイスをを行いました。



56.6%の生徒が平日 12 時以降に就寝し、70.5%の生徒が睡眠不足を感じています。

